

呉の景気観測（D I 方式）

- 平成 30 年 3 月調査結果 -

呉商工会議所

呉市企業の今期の景況は、製造業・非製造業ともに下降の推移

— 人手不足の影響が拡大し、景気回復は足踏み状態 —

- ・ 調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・ 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など 10 項目について
- ・ 平成 30 年 3 月を前年同月と比較
- ・ 平成 30 年 4 月～6 月の先行き見通しを平成 30 年 3 月と比較
- ・ 調査時期 3 月中・下旬
- ・ 調査対象 呉市内の業種別主力企業 100 社
(回答 81 社、回収率 81%)

- ・ **3 月の景況**を見ると、下の表の通り、**総合（全業種）D I**（良い～悪い）は 0.0 → Δ 3.8 と、全体では前期に比べ、- 3.8 と下降の推移。**業種別**では、**製造業**は、約 6.8 割の企業が横ばいの回答で、D I は 10.6 → 6.3 と悪化する動き。**非製造業**は、約 7.4 割の企業が横ばいの回答で、D I は Δ 15.2 → Δ 17.7 と悪化した。

【D I 方式について】
D I（ディフュージョン・インデックス）は、各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）をあらわし、マイナスの値は景気の下向き傾向（「悪い」）をあらわす。

D I = (増加・好転等「良い」の回答割合) - (減少・悪化等「悪い」の回答割合)

- ・ **4～6 月の先行き見通し**では、**総合（全業種）D I**は 0.0 → Δ 2.4 と、前回予測から - 2.4 と下降で推移する見通し。**業種別**では、**製造業**は、D I は 0.0 → Δ 8.5 と下降する見通し。**非製造業**は、D I は 0.0 → Δ 14.7 と大きく下降する見通し。

総合（全業種）では、0.0 → Δ 3.8 と、呉市の景況は前期に比べ、- 3.8 と下降の推移。来期は 0.0 → Δ 2.4 と、前回予測と比較して下降する見通し。

業種別概況は、製造業・非製造業ともに悪化する推移となった。3 月調査による 4～6 月先行き DI 数値は、12 月調査による 1～3 月先行き見通しに比べて製造業・非製造業共に悪化する見通しで推移する予測。

呉市の景況は、製造業では、造船関連は建造量の減少や受注増が見込めない状況であり全体として悪化しているが、航空関連は受注が好調の様子。非製造業は、特に小売業を中心に悪化となり「物流コスト増加」「人手不足」や「人口減による売上減」といった声や、今年開店する広島市内の大型ショッピングモール開店に伴う地元購買力の減少を懸念する声があり、異業種参入による売上増加を目指す声もあった。

来期の景況については、航空関連を中心に明るさが見受けられるも、広島市の大型ショッピングセンターの影響を懸念する声があり、楽観視できない状況。

業種別景況D I

	29年 12月実績	30年 3月実績	今 期			12月調 1～3月 見通し	3月調 4～6月 見通し	来 期		
			回答社数構成比 (%)					回答社数構成比 (%)		
			好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合（全業種）	0.0	Δ 3.8	12.3	71.6	16.1	0.0	Δ 2.4	13.6	70.4	16.0
製造業	10.6	6.3	19.1	68.1	12.8	0.0	Δ 8.5	17.0	74.5	8.5
非製造業	Δ 15.2	Δ 17.7	2.9	76.5	20.6	0.0	Δ 14.7	5.9	73.5	20.6
建設業	Δ 14.3	Δ 22.2	0.0	77.8	22.2	14.3	Δ 22.2	0.0	77.8	22.2
卸売業	Δ 23.1	Δ 8.4	8.3	75.0	16.7	Δ 7.7	Δ 16.7	8.3	66.7	25.0
小売業	Δ 12.5	Δ 12.5	0.0	87.5	12.5	0.0	Δ 12.5	0.0	87.5	12.5
サービス業	0.0	Δ 40.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0

呉市の業種DI(H28.3～H30.3)

